

シリンダーの種類

JNシリンダー (リバーシブルピンシリンダー)

シリンダーの種類

■特長

■膨大な鍵違い数

4段変化の水平ピンが2列11本、2段変化の斜めピンが2列10本の計21本の組合せにより、カギ違いの数は172億通りにもなります。

■ユーザーフレンドリーなシリンダー

キーはリバーシブルタイプのため、挿入時にキーを持ち替える必要はありません。さらにキーウェイ全体がスリバチ形状となっているため暗い場所でも差込みやすくなっています。樹脂製大型キーヘッドもあります。(オプション)

■優れた耐久性

タンブラーは全てステンレス製ですので、耐摩耗性に優れ、抜群の耐久性を誇ります。使用頻度の高い共用玄関でも安心して使用できます。

■抜群の耐ピッキング性能

精度の高い斜めピンの採用により、耐ピッキング性能に優れています。

■ホテルロック等に最適

キーの複製が困難なため、ホテル等のご使用でも高いセキュリティを保つことができます。

■耐かぎ穴壊し性能に3グレード

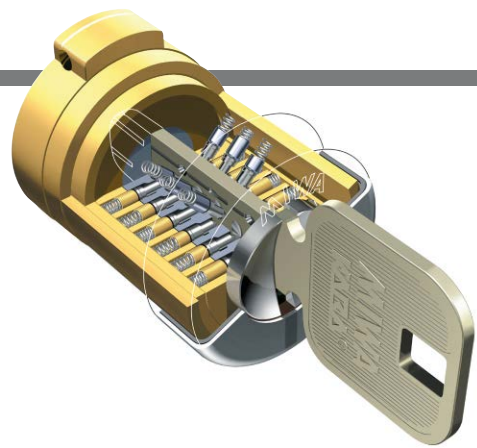
錠前の種類によりG1～G3の3グレードあります。詳細はP902の錠前の性能表示の耐かぎ穴壊し性能の項目をご参照ください。

■チェンジキーシステムのJCシリンダーもご用意

入居者が変わった場合や、キーを紛失した場合でもシリンダー交換なしに以前のキーを無効にし、新しいキーでのみ施解錠が可能となるJCシリンダーもご用意しています。

■不正なキー複製を系統的に防止 (JCシリンダーのみ)

オーナー以外のキー複製を系統的に防止できる〈セキュリティ認証IDシステム〉もオプションでご用意しています。(下記参照)



■可能キーシステム

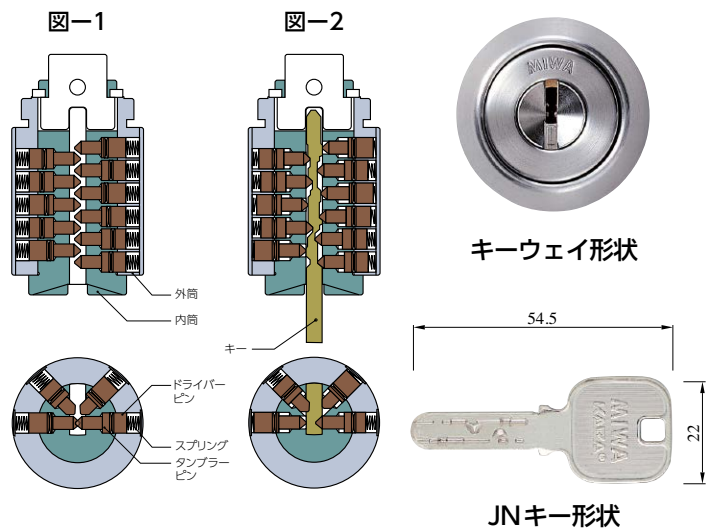
- マスターキーシステム
- グランドマスターキーシステム
- グレートグランドマスターキーシステム
- マルチマスターキーシステム
- 逆マスターキーシステム
- 同一キーシステム
- コンストラクションキーシステム
- ダブルコンストラクションキーシステム (詳細はP83参照)
- ディスプレイキー、エマージェンシーキーシステム

■ニカバシリンダー (Jシリンダー)

スイスカバ社製のニカバシリンダーを装着できる機種もあります。詳細はお問い合わせください。

■原理

- ① キーを抜きとった状態では図-1に示すようにピンがスプリングに押され、外筒と内筒を貫いているため、内筒を回転させることができません。
- ② 標準の子カギ (合カギ) を差し込むと、ピンが持ち上げられ、ピンのシアラインがそろい、内筒を回転させることができます。



セキュリティ認証IDシステム (詳細はP90参照)

■オーナー以外のキー複製を系統的に防止します。

■キーの複製には、入居時にオーナーにお渡しするセキュリティカードのセキュリティ認証ID番号と、ご使用の鍵番号の2つを提示して頂きます。この2つの照合確認が取れた場合のみ、ご注文を受付するシステムですので、鍵番号のみでの不正な複製を防止できます。

■JCシリンダーにオプションとしてご用意しています。
JNシリンダーの設定はありませんのでご注意ください。

(注1) セキュリティ認証IDシステムはオプション設定となります。設定をご希望される場合は、キープラン登録の際にご指示ください。

(注2) セキュリティ認証IDシステムをご採用の場合は、コンストラクションキーシステムの運用が必須となりますのでご注意ください。

(注3) シリンダーをご発注の際は、キー本数の誤りがないようご注意ください。



セキュリティカード
(製品に同梱)